



NTI CORPORATION

---

NTI Backup Now EZ v3

# NTI Backup Now EZ v3

のユーザーズガイド

# Backup Now EZ v3 のユーザーズガイド

---

© 2013 NII Corporation

# 目次

はじめに .....	3
BACKUP NOW EZ へようこそ .....	5
主要画面の概要 .....	6
<b>バックアップジョブの作成と設定 .....</b>	<b>8</b>
ようこそ画面 .....	10
バックアップソースの変更 .....	10
バックアップ先の変更 .....	11
バックアップ予定の変更 .....	12
<b>バックアップジョブの実行と管理 .....</b>	<b>13</b>
バックアップジョブの実行 .....	15
バックアップジョブの編集 .....	15
バックアップジョブの復元 .....	16
起動用 USB の作成 画面の起動 .....	18
起動時の BACKUP NOW EZ の稼動 .....	18

はじめに

## CHAPTER 1: はじめに

Backup Now EZ へようこそ

主要画面の概要

# Backup Now EZ へようこそ

Backup Now EZへようこそ！当社のソフトウェアをご利用されると、ユーザーの方は1つあるいは複数数のフォルダーの内容（「バックアップソース」）を別の場所（「バックアップ先」）にコピーし、継続的にバックアップジョブをスケジュールすることができます。このバックアップジョブは、定期的にバックアップフォルダー内のデータを継続的に、あるいはユーザーが設定した間隔に従いデータ更新を実施するようにスケジュールされているため、継続的に実行されます。指定した分間隔で、指定日の指定時間に、あるいはバックアップソースのデータが変更される度に、ジョブをスケジュールすることができます。Backup Now EZはデータファイルの保存に限定されず、プログラムやオペレーティングシステムも復元します。α

Backup Now EZ は外部の” USB ハードドライブ上のバックアップをサポートしています。

さらに、Backup Now EZには次のような新しいメイン機能が提供されています。

## **起動可能なUSBデバイス**

ユーザーは自分のUSBドライブを、完全なシステムの復元プログラムを持つ起動用デバイスにすることができます。α

## **クラウドのバックアップ**

ユーザーは、データを自分のオンライン上の保管場所にバックアップすることができます。ファイルはオンライン上でバックアップされているため、ユーザーはインターネットを通して自分のデータに簡単にアクセスすることができます。

## **クラウドの復元α**

インターネットアクセスにより世界中どこでもファイルを復元します。α

## **システム要件:**

Windows 8, 7, Vista & XP

## 主要画面の概要

Backup Now EZ が起動されると、主要画面にバックアップする2つのジョブが表示され、ジョブを変更したり有効化・無効化する様々なオプションも表示されます。本項ではメニューバーの各オプションの機能について説明します。



## バックアップ画面

変更	選択されたジョブの特定の設定を編集できるようにします。
ステータスの詳細	ジョブステータス画面が起動され、ジョブの詳細がさらに詳しく表示されます。
	選択したバックアップジョブを直ちに実施します。
	ジョブの復元画面が開き、復元するファイルとフォルダを選びます。

アクションメニュー	
バックアップ	選択したバックアップジョブを直ちに実施します。
復元	ジョブの復元画面が開き、復元するファイルとフォルダーを選びます。
取り消し	バックアップジョブをキャンセルする。
終了	プログラムを終了します。
ツールメニュー	
ログファイルの表示	Backup Now EZのログファイルを開きます。
起動用USBフラッシュドライブの作成	起動用USBの作成 画面の起動。
ヘルプメニュー	
ヘルプのトピック	Backup Now EZのヘルプファイルが表示されます。
ソフトウェアの登録	ソフトウェアの登録のためウェブサイトへリンクします。
NTIオンラインショップ	NTIの製品ウェブサイトへリンクします。
バージョン情報	バージョン番号と日付が表示されます。



# バックアップジョブの作成と 設定

## CHAPTER 2: バックアップジョブの作成と設定

ようこそ画面

バックアップソースの変更

バックアップ先の変更

バックアップ予定の変更

## ようこそ画面

Backup Now EZの初回起動時には、ようこそ画面が表示され2つのジョブが自動的に作成されたことを説明します。

## バックアップソースの変更

デフォルトのソースデータを変更するには、ソースの下のリンクの変更をクリックします。ここで選んだフォルダとファイルはバックアップソースといわれ、バックアップ先にコピーされるデータです。

**バックアップソースを変更するには：**

1. 画面の左側に、ファイルとフォルダを選べる2つの場所があります。Cドライブ上のマイファイルとファイルのバックアップ用のアドバンスです。備考：完全なシステムのバックアップ用のソースを変更することはできません。

### Cドライブ上のマイファイル：

このタブを使い、自分のコンピューターで最もよく使うデータファイルを迅速に選択することができます。マルチメディア（ビデオ、音楽、写真）、Office（PowerPoint、Wordファイル、Excelファイル、Acrobat）、Eメール（Outlook）、お気に入り（IEのお気に入り）から、バックアップするファイルを選択できます。

### アドバンス：

デスクトップ上のフォルダなど、実際のコンピューターから特定のファイルやフォルダを選択することができます。右側の画面を見て、目的のフォルダとファイルの横のボックスにチェックマークを入れて、バックアップするデータを選びます。ここで選んだファイルとフォルダはすべて、バックアップジョブに含まれます。

2. 「終了」をクリックします。

**バックアップ用のドライブを選択する方法：u**

1. ドライブの選択のドロップダウンボックスの中からドライブを選択します。

**備考：**選択したドライブ容量がドライブの下に表示されます。

2. 「終了」をクリックします。

## バックアップ先の変更

デフォルトのバックアップ先を変更するには、ドライブのアイコンの下の変更のハイパーリンクをクリックします。このステップを行い、バックアップ先の場所の設定を行うことができます。各バックアップ先の隣にあるチャートには、使用されている容量と空き容量の両方が表示されます。

### バックアップ先の設定：

1. バックアップ先を選ぶには、移動先のドライブの隣の丸に印をつけます。

#### 備考：

- 選択した移動先の下にあるフォルダのアイコンをクリックすると、フォルダを指定することができます。
- オンライン共有先については、オンラインアカウントへログインするための、ユーザー名とパスワードを提供するのを忘れないようにしましょう。オプションの隣のチェックボックスにチェックマークを入れ、ユーザー名とパスワードの両方を保録存することができます。

2. バックアップ先を選んだ後は、「終了」をクリックします。

次のような追加オプションがあります。

- **バックアップ先容量の警告**

バックアップ先が設定した限界に達すると警告メッセージが表示されます。この限界は50%-100%に設定することができます。

- **暗号化**

この機能は256-ビット AES暗号化を使いデータを暗号化します。データを開くためのパスワードが必要になります。復元中に正しく読めるようにプログラムによりデータが非暗号化されます。☺

#### 備考:

- 暗号化されていないデータは、「元の形式」というサブフォルダーにある元のファイル形式でバックアップされます。
- 暗号化されているデータにはパスワードが要り、「暗号化」というサブフォルダーにあるファイルを表示するためには復元する必要があります。

- **圧縮**

容量を減らすためにソースは圧縮されます。

## バックアップ予定の変更

デフォルトのバックアップ予定を変更するには、時計/カレンダーのアイコンの下にある変更のハイパーリンクをクリックします。Backup Now EZ は指定された時間を置いて4つの違う間隔でソースデータをバックアップします。右側のカレンダーにバックアップ予定が表示されます。

### **オンデマンド**

ユーザーの都合に従いジョブを指定して実行します。

### **毎時間**

バックアップは一日に毎時間スケジュールされます。

### **毎日**

バックアップは設定した時間に毎日スケジュールされます。

### **毎週**

バックアップは週の設定した曜日と時間にスケジュールされます。

### **毎月**

バックアップは月の設定した日付と時間にスケジュールされます。

予定が設定されたら、「終了」をクリックして主要画面に戻ります。

### **バックアップの優先度**

この機能により、ユーザーはBackup Now EZか、あるいは他のアプリケーションの速度を速めるために、CPUの使用量を調整することができます。例えば、“速いPC”を選択すると他のアプリケーションの速度が速くなり、バックアップが遅くなります。

# バックアップジョブの実行と 管理

## チャプター 3 : バックアップジョブの実行と管理

バックアップジョブの実行

バックアップジョブの編集

バックアップジョブの復元

起動用 USB の作成 画面の起動

起動時の Backup Now EZ の稼動

## バックアップジョブの実行

バックアップジョブの実行の定義は、バックアップソースからバックアップ場所へデータを積極的にコピーすることです。

### バックアップジョブの実行開始

1. 主要画面で、ジョブ名の隣のボックスに印を付つけ、ジョブリストの中からバックアップジョブを選びます。
2. バックアップジョブが有効か確認してください。有効でない場合には、バックアップジョブのチェックボックスに印を付つけて、有効にします。
3. ジョブの選択後、アクションメニューに行き「バックアップ」を選択するか、画面の右下のバックアップボタンをクリックします。

ジョブの実行が始まり、時計/カレンダーのアイコンの下に進行度が表示されます。

## バックアップジョブの編集

### バックアップジョブの編集と再設定

1. 特定のジョブの設定で「変更」をクリックします。
2. 編集画面が表示され、バックアップの特定の設定を編集することができます。



## バックアップジョブの復元

### オンライン共有復元<sup>α</sup>

#### 簡単な復元での復元方法：<sup>u</sup>

1. アクションメニューの「復元」か、画面右下の「復元」ボタンを選びます。
2. クラウド復元タブをクリックして、**簡単**ボタンを押します。<sup>α</sup>
3. チェックボックスに印を付けて、自分のコンピューターで最もよく使うデータファイルを選択します。マルチメディア（ビデオ、音楽、写真）、Office（PowerPoint、Word ファイル、Excelファイル、Acrobat）、Eメール（Outlook、Outlook Express、Windows Mail）、お気に入り（IEのお気に入り）から、復元するファイルを選択できます。<sup>α</sup>
4. 「復元」ボタンをクリックします。<sup>α</sup>

#### 上級復元での復元方法：<sup>u</sup>

1. アクションメニューの「復元」か、画面右下の「復元」ボタンを選びます。
2. クラウド復元タブをクリックして、**上級**ボタンを押します。<sup>α</sup>
3. Explorer を使い必要なフォルダーとファイルの隣のボックスをチェックし、復元するデータを選択します。チェックしたファイルとフォルダーはすべて復元の対象になります。

#### 備考:

- フォルダーは左側にリスト表示され、ファイルは右側に表示されます。
4. 「復元」ボタンをクリックします。<sup>α</sup>

### ファイルとフォルダの復元<sup>α</sup>

#### 簡単な復元での復元方法：<sup>u</sup>

1. アクションメニューの「復元」か、画面右下の「復元」ボタンを選びます。
2. オンライン共有復元タブをクリックして、**簡単**ボタンを押します。<sup>α</sup>
3. チェックボックスに印を付けて、自分のコンピューターで最もよく使うデータファイルを選択します。マルチメディア（ビデオ、音楽、写真）、Office（PowerPoint、Word ファイル、

Excelファイル、Acrobat）、Eメール（Outlook、Outlook Express、Windows Mail）、お気に入り（IEのお気に入り）から、復元するファイルを選択できます。œ

4. 「復元」ボタンをクリックします。œ

#### 上級復元での復元方法：û

1. アクションメニューの「復元」か、画面右下の「復元」ボタンを選びます。
2. オンライン共有復元タブをクリックして、上級ボタンを押します。œ
3. Explorer を使い必要なフォルダーとファイルの隣のボックスをチェックし、復元するデータを選択します。チェックしたファイルとフォルダーはすべて復元の対象になります。

#### 備考:

- フォルダーは左側にリスト表示され、ファイルは右側に表示されます。
4. 「復元」ボタンをクリックします。œ

## 完全なシステムの復元œ

#### 完全なシステムの復元：œ

1. アクションメニューの「復元」か、画面右下の「復元」ボタンを選びます。
2. 「完全なシステムの復元」タブをクリックします。œ
3. 完全なシステムを復元する方法が表示されます。必要に応じてこの方法を図と一緒に印刷することもできます。û

#### 復元オプションœ:

##### 場所

元の場所を選んでバックアップファイルを元の場所に復元するか、あるいはœ“その他”を選びその隣のボックスに場所を指定して場所を変更することができます。

##### 元のファイルの上書き

このオプションを使うと元のファイルがバックアップファイルに置き換えられます。

## 起動用 USB の作成 画面の起動

起動可能にするドライブの選択方法:

1. ツールメニューに行き **USBフラッシュドライブの作成** を選びます。
2. ドロップダウンボックスから **USBフラッシュドライブ** を選びます。
3. **スタート** を押して起動用 **USBフラッシュドライブ** を作成します。

## 起動時の Backup Now EZ の稼動

スタートアップ時に最低1つの有効化されたバックアップジョブがバックアップされるように設定されており、システムが最後に再起動されたとき、あるいはシャットダウンされたときにアプリケーションが実行されていた場合には、**Backup Now EZ** が自動的にスタートアップ時に起動されます。バックアップソースのデータの追加、削除、変更をしているときには、**Backup Now EZ** を実行中の状態にしてください。このようにするとバックアップ先を最新状態に保つことができます。